

2025年度 神戸市職員(係長級)採用選考案内

神戸市人事委員会



神戸の難問に挑む人、募集。 神戸市職員 経験者採用

●受付期間

春募集：2025年3月4日(火曜)～3月31日(月曜)→2025年10月採用予定

秋募集：2025年9月9日(火曜)～10月6日(月曜)→2026年4月採用予定

目次

2025年度の制度変更	1
係長級採用の趣旨・目的	2
1. 募集区分・合格予定数・採用後の職務内容	2
2. 受験資格	3
3. 選考スケジュール	3
4. 選考の流れ	4
5. 合格発表方法	5
6. 合格から採用まで	5
7. 給与・福利厚生等	5
8. 2024年度実施状況(参考)	6

2025年度の制度変更

春募集と秋募集の年2回の選考を実施します。(募集ごとに採用予定日が異なります。)

係長級採用の趣旨・目的

近年の転職によるスキルアップ志向、社会貢献への意識の高まり、民間企業における採用トレンドの変化といった社会情勢に対応するため、神戸市では新卒一括採用中心の採用から経験者採用を拡大しています。

この取り組みをさらに推進するため、民間企業や行政機関等でチームマネジメントやプロジェクトリーダー等の経験がある優秀な人材を獲得することを目的に、係長級職員の採用選考を実施します。

1. 募集区分・合格予定数・採用後の職務内容

募集区分	合格予定数 (年間)	採用後の職務内容(例)
総合事務	約10名	市民に身近な区役所における地域支援(コミュニティ支援・福祉サービスなど)のほか、市全般にわたる施策(観光、産業振興、福祉関係など)の企画・調整など、様々な部門の業務に携わります。
福祉	数名	各福祉施策(生活保護・高齢者・障害者・児童・ひとり親支援等)の企画・立案のほか、区役所、児童相談所等において支援を必要としている方の相談業務等に携わります。 (配属先例) 福祉局、こども家庭局、区役所 等
土木	約10名	道路や港湾などの社会基盤整備や駅前再整備をはじめとしたまちづくり事業において、発注者として企画・計画から設計・発注、現場監督などに携わります。 (配属先例) 建設局、都市局、港湾局、水道局、交通局 等
建築	数名	市有建築物などの設計・工事監理および維持保全、法令による建築物の規制・誘導や耐震化の推進、空き家空き地の活用などについての政策立案など、建築やまちづくりに関する幅広い業務に携わります。 (配属先例) 建設局、都市局、建築住宅局、教育委員会事務局 等
総合設備 (電気・機械)	数名	上下水道関連施設・プラント施設、地下鉄、市バス、公共建築物等の施設設備の計画、設計、維持管理、民間の建築設備の指導等の業務に携わります。 (配属先例) 環境局、建設局、建築住宅局、港湾局、水道局、交通局 等

※上記のいずれの職務内容についても、各事業を担当するライン(係)のリーダーとして事業を推進していただきます。

《神戸市における「係長級職員」の基本的な役割》

関係部局等と連携を図り事業を計画的に推進するとともに、部下に対する助言や業務の配分を行い、職員の意欲向上、人材育成に取り組む

《神戸市の職位》

係員 ⇒ 係長 ⇒ 課長 ⇒ 部長/副局長 ⇒ 局長

2. 受験資格

以下の(1)～(2)をすべて満たす方が対象となります。

(1) 年齢

採用予定日時点で、61歳以下

(2) 職務経歴年数

採用予定日時点で、以下の表に規定する正規の職務経歴年数を有すること

学歴区分	正規の職務経歴年数※
大学院(修士課程)を修了した者	6年以上
大学を卒業した者	8年以上
短期大学または高等専門学校を卒業した者	10年以上
高等学校を卒業した者	12年以上

※上表に該当するか不明な場合は、人事委員会事務局(jinjiiinkaiteisyutu@city.kobe.lg.jp)にお問い合わせください。

○上記にかかわらず、次のいずれかに該当する人は受験できません。

- ① 地方公務員法第16条の規定により、地方公務員となることができない人
 - ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - ・神戸市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
 - ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- ② 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人(心神耗弱を原因とする人以外)
- ③ 申込時点で、神戸市職員(任期付職員、特別職非常勤職員、会計年度任用職員を除く)である人

3. 選考スケジュール

		春募集	秋募集
申込受付期間		2025年3月4日(火) ～31日(月)	2025年9月9日(火) ～10月6日(月)
書類選考	エントリーシート提出	4月14日(月)まで	10月14日(火)まで
	適性検査受検		
	合格発表	4月28日(月)	10月29日(水)
第1次選考	選考方法	個別面接(WEB)	個別面接(WEB)
	日程	5月10日(土)または 11日(日)のいずれか(指定日)	11月8日(土)または 9日(日)のいずれか(指定日)
	合格発表	5月21日(水)	11月19日(水)
第2次選考	選考方法	個別面接(対面)	個別面接(対面)
	日程	5月31日(土)または 6月1日(日)のいずれか(指定日)	11月29日(土)または 30日(日)のいずれか(指定日)
	合格発表	6月下旬	12月下旬
採用予定日		2025年10月1日	2026年4月1日

※春募集・秋募集のいずれか1つの選考しか受験することができません。

4. 選考の流れ

申 込

(1) 申込方法

転職サイト「AMBI」または「ミドルの転職」からお申込みください。

AMBI:<https://en-ambi.com/>

ミドルの転職:<https://mid-tenshoku.com/>

【注意事項】

- ・申込にあたっては、上記転職サイトのいずれかに会員登録をしてください。
- ・同一サイト、複数サイトから重複した申込、異なる募集区分での複数回申込があった場合は、最初の申込を有効なものとしします。
- ・人事委員会が実施する採用選考は、当該年度にいずれか1つしか受験することができません(経験者通年枠との併願はできません)。ただし、育児休業代替任期付職員採用試験(選考)とは併願可能です。

(2) エントリーシート入力

申込日から1週間以内に、エントリーシート入力依頼メールを送信します。

「[選考スケジュール](#)」記載の期限を厳守してください。

なお、本連絡の際に考査番号を通知します。合格発表の際に必要なため、メールは削除しないでください。

(3) 適性検査(SPI3-G)受検

申込日から1週間以内に、適性検査の受検依頼メールを送信します。

各自希望する日時・テストセンター会場(オンライン・リアル)を予約のうえ、受検してください。

「[選考スケジュール](#)」記載の期限を厳守してください。

〈基礎能力検査〉: 言語的理解力、数的処理能力及び論理的思考力などの基礎能力を問います。 (約 35 分)

〈性格検査〉: 自宅等で事前に受検してください。 (約 30 分)

書類選考

①申込時に提出いただいた経歴書等※、②適性検査〈基礎能力検査〉について、一定の基準を設け評価します。

※転職サイトへの会員登録の際に記入した職務経歴書・エントリーシートの内容により、職務経験や実績、職務に対する適性・能力・意欲等を評価します。

第1次選考

個別面接(WEB)を実施します。
詳細は、書類選考合格者にお知らせします。

第2次選考

神戸市内の会場で個別面接(対面)を実施します。
詳細は、第1次選考合格者にお知らせします。

※申込期間、各選考の日程・合格発表日等は、「[選考スケジュール](#)」を参照のこと

※各選考の合格発表方法は、「[合格発表方法](#)」を参照のこと

5. 合格発表方法

(1) 書類選考

神戸市職員採用ホームページに、合格者の考査番号を掲載します。併せて第1次選考の案内を掲載しますので、必ず発表日に内容を確認してください。なお、不合格者の方には、AMBI・ミドルの転職経由で不合格の連絡をいたします。

(2) 第1次選考

神戸市職員採用ホームページに、合格者の考査番号を掲載します。併せて第2次選考の案内を掲載しますので、必ず内容を確認してください(個別の通知は行いません)。

(3) 第2次選考

神戸市職員採用ホームページに、最終合格者の考査番号を掲載します。また、最終合格者には郵送にて通知しますが、不合格者への通知は行いません。

6. 合格から採用まで

(1) 受験資格がないこと、または申込記載事項やエントリーシート等の提出書類の記載事項が正しくないことが判明した場合には合格を取り消すことがあります。

(2) 採用の時期は、2025年10月1日または2026年4月1日が原則です。

(3) 提出書類、採用試験の結果等については、採用後の人材育成等に活用する場合があります。

(4) 日本の国籍がなく、就職が制限されている在留資格者は、採用されません。

(5) 日本国籍でない方の採用後の配置、異動、昇任などは、「公務員に関する基本原則」に基づき、公権力の行使を伴う職及び市の意思形成に参画する職に該当しない範囲で行われます。

○公権力の行使に該当する職務

(例)税務、用地買収、民間事業の指導・許認可等の業務 など

○公の意思の形成への参画に携わる職

(例)市の基本施策(組織、人事、財政、政策形成など)の決定に携わる職、課長級以上で市政の企画、立案、決定等に関する職 など

7. 給与・福利厚生等

(1) 給与(初任給等)

【初任給の例(大学卒の場合)(2025年4月1日現在)】

職位	正規の職務経験年数 ()内は想定年齢	初任給 〔地域手当を含む〕
係長級	8年(30歳)	約351,000円
	13年(35歳)	約398,000円
	18年(40歳)	約433,000円
	23年(45歳)	約451,000円
	28年(50歳)	約463,000円

・初任給は、最終学歴・経歴(職務内容・期間)に応じて、一定の基準により決定します。

※上表は、大学卒で本市職員と同種・正規の職務経験を有する方の例です。

※最終合格発表後、卒業証明書や職歴証明書など、最終学歴や経歴等を確認するための証明書類を提出していただきます。

・初任給の算定等に用いる学歴区分は、学校教育法による大学、短期大学、高等専門学校、高等学校その他これに相当すると神戸市人事委員会が認める学校等の区分によります。

・上記のほか、家族や住まい、勤務内容等に応じて、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当(4.60月分/令和6年度実績)、退職手当等が支給されます。

(2) 勤務時間・休日等

勤務時間	午前 8 時 45 分から午後 5 時 30 分まで(休憩1時間)
休日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日から1月3日)
休暇	年次有給休暇は20日(半日単位、時間単位でも取得可能) 夏季休暇、結婚休暇、産前産後休暇、介護休暇、忌服休暇など
条件付採用期間	採用後6か月 この期間に職務を良好な成績で遂行したときに、はじめて「正式採用」になります。
福利厚生	共済制度(病気・怪我・休業時等の給付、公的年金制度、その他福祉事業等) 地方公務員災害補償制度など

※勤務時間、休日に関して、勤務場所や職務内容によっては勤務時間、休日が異なる場合や交代制勤務を要する業務に従事することがあります。

8. 2024 年度実施状況(参考)

募集区分	受験者数	合格者数	競争率
総合事務	342	5	68.4
福祉	40	2	20.0
土木	24	3	8.0
建築	10	0	-
総合設備 (電気・機械)	23	2	11.5
合計	439	12	36.6

<問い合わせ先>

電話:0570-083-330(または 078-333-3330) | メールフォームはこちら
神戸市お問い合わせセンター (年中無休 8時~21時)



2025年2月発行
神戸市人事委員会